

平成28年度 財団せせらぎ 助成金使用報告書

所属	攻城団合同会社	職名	副代表	助成金額	400,000 円
氏名	瀧田 幸介	印	postman@kojodan.jp		

研究課題（申請書に記入した内容を記入すること。）

地域の人たちがふだん何気なく通り過ぎているスポットについて理解し、それを

1. 第三者に伝えやすい環境をつくること、
2. 伝えるためのツールをつくること
3. 発信していくこと
4. 回遊観光のニーズや満足度について調査をおこない、商品化を進めること

が研究の目標です。今取り組みの位置づけは「七尾城」を中心とした回遊観光ルート創出により、交流人口増を促進し、観光振興による地域活性化を中長期的に実行するための基本調査です。具体的には

- ・自分の街の歴史を学ぶ
- ・学んだことを「地域で共有する仕組み」をつくる
- ・学んだことを「コンテンツ」として情報発信をおこなう
- ・観光客との地域の方々が、交流する仕組みをつくる

ことで、「学び→行動」による交流のサイクルをつくることによって観光振興をおこない、地域創生につなげていきます。

助成金使用実績の概要（日本語で記入すること。図・グラフ等の記載は必須ではない。）

2016年11月1日	本プロジェクトスタートにともなう七尾東雲高校でのプロジェクトキックセレモニーならびにオリエンテーション参加のための往復交通費および宿泊代	18,000 円
2017年3月10日	七尾歴史たび協賛依頼 A4 両面カラー印刷	2,160 円
2017年3月15日	七尾城×攻城団のチラシ印刷 A4 片面カラー印刷	2,900 円
2017年5月26日	七尾城取材に伴うレンタカー代	7,363 円
2017年5月26日	七尾城取材に伴う往復交通費および宿泊代	23,480 円
	七尾城取材に伴う七尾城史資料館および長齢寺入館料	1,200 円
2017年8月26日	七尾城観光マップ完成報告会出席に伴う往復交通費および宿泊代	21,400 円
2017年8月31日	七尾城観光マップ印刷代	76,680 円
2017年9月15~17日	「七尾東雲高校生とめぐる七尾城跡ツアー」開催およびレポート取材にともなう往復交通費および宿泊代	32,550 円
2017年9月8日	七尾城オリジナル缶バッジ制作（参加関係者へ配布するグッズとして）	8,813 円
2017年9月16日	「七尾東雲高校生とめぐる七尾城跡ツアー」参加団員（9名）との懇親間負担額	6,650 円
		195,196 円

平成28年11月より、当社ならびに七尾商工会議所、のと共栄信用金庫が連携し、地域資源である日本100名城の「七尾城」を活かした地域振興事業の取組を開始しました。具体的には、地元七尾市の石川県立七尾東雲高等学校と協力し、14名の観光を学んでいる生徒さんたちと、七尾城跡、山の寺寺院群、小丸山城、七尾城史資料館、七尾市街地のフィールドワークを経て、七尾城跡と市内散策手書きマップ（名称：七尾歴史たびマップ）の作成に着手、29年7月にマップが完成、1万部を印刷いたしました。8月26日に七尾市市民を対象にマップ完成報告会を開催しました。またこの日を皮切りに「七尾歴史たびマップ」を七尾市内各所および金沢駅構内の能登観光デスクならびに設置。同時に当社ウェブサイトからも配信を開始いたしました。その後14名の学生は、市内のボランティアガイド「はろうななお」の方々によるガイド研修を受け、9月16日に「七尾東雲高校生とめぐる七尾城跡」といったツアーを開催いたしました。募集に際しては、当社ならびに七尾商工会議所、のと共栄信用金庫からの参加呼びかけをおこなうと同時に、学校教育関係者の総勢約35名が参加して開催いたしました。

※当初申請時の助成金使用項目と実際の使途が変更になっております。（例：モニター謝礼として掲載していた箇所が、配布するグッズに変更等）

助成金を使用した成果に関する発表（インターネットに公表されている場合はURLを記載すること。）

発表者氏名 (著者・講演者)	発表課題名 (著書名・演題)	発表学術誌名 (著書発行所・講演学会)	学術誌発行年月 (著書発行年月・講演年月)
攻城団合同会社	七尾城プロジェクト https://kojodan.jp/blog/special-edition/nanao-reinvigoration/		

(管理番号:)